



桂川っ子

VOL.13

“地域の皆様へ”

桂川町教育委員会
教育長 佐谷 千香子

桜花爛漫おうからんまんの季節、自然が冬眠から目覚め、生き生きと躍動を始めるこの4月、子どもたちも新しい学年、学校で希望に胸を膨らませています。

今年度も「地域の子どもは地域で育てよう」「豊かな心を持ち、たくましく生きる子どもを育てよう」等をテーマに教育情報を発信していきたいと思います。

今、社会情勢は大変な不況に陥っています。子どもを取り巻く環境も決して良いものではありません。こういう時だからこそ、明るい未来を信じて、健全な子どもの育成に地域と家庭・学校が手をつないでいってほしいと願っています。

そのためには、学校は地域の人に学校を開き、地域でも教育情報を共有していただきたい。そして、地域の人は学校とともに「心豊かな子どもを育てていく」という姿勢を持って子どもを見守って欲しいと思います。

今年度第1号発行に当たり、福岡県の教育力向上福岡県民会議から出された「県の教育ビジョン」の中の「福岡県が目指す子ども像」を紹介したいと思います。「志を持って意欲的に学び、自信と思いやりの心を持つ、たくましい子どもを育てよう」です。

県の教育ビジョンや教育施策を土台にして、本町でも「教育行政の目標と課題」の中に6つの目標を掲げています。

【教育行政の目標】

- 一 地域の子どもは地域全体で、「生き生きとした桂川の子ども」に育てます。
- 二 確かな学力を身につけ、自分に自信が持てる子どもに育てます。
- 三 未来を切り開く英知と豊かな

創造性や個性に富む、実践力のある子どもの育成をします。

四 真理と正義を愛し、命あるものを尊び、他人を思いやる子どもを育てます。

五 豊かな感性とたくましく生きるための健康で力に満ちた子どもを育成をします。

六 文化と伝統を愛し、それらを育んできた我国と郷土を愛する態度の養成をします。

展望のある大きな目標を基礎に具体的な目標の下で、学校と家庭・地域が一体となって、本町の児童生徒を健全育成して欲しいと願っています。そこで、次の事を大人の皆さまにお願いしたいと思います。

一「目を離すな、手を離せ！」

依頼心より、自立心や主体性のある子どもを育てましょう。甘えを許さないで、自分で出来ることは自分で出来る子にしましょう。

二「人に迷惑をかけない子どもに育てましょう！」

自分がされて嫌なことは人にしないという考えを持たせましょう。

三「けじめを持ち、善悪の判断のできる子どもに育てましょう！」

四「家庭学習の習慣をつけましょう！」

「継続は力なり」積み重ねが学力につながります。一日一時間か二時間は机につくように習慣づけましょう。

五「あいさつが出来る子どもにしましょう！」

あいさつは心と心をつなぎます。

六「テレビ視聴は一日一時間程度にしましょう！」

頭が疲れます。目が疲れます。

「教育は百年の計」
桂川町の明日を担う子どもたちの健全育成をよろしくお願い致します。